

各診療科から 5 択問題を計 100 問出題。

(例題 1)

大腸の疾患、解剖について正しいものはどれか。1 つ選べ。

- A. 大腸早期癌とは深達度が SM (粘膜下層) かつリンパ節転移がないものを指す。
- B. 直腸癌術後の排尿障害は迷走神経の損傷によるものである。
- C. 遠隔転移が一つでもある大腸癌の原発巣は切除の対象にはならない。
- D. 中結腸動脈は下腸間膜動脈より分岐する。
- E. 家族性大腸ポリポーシスは、常染色体優性遺伝性疾患である。

(例題 2)

生後 90 分の新生児。在胎 39 週 1 日、出生体重 1980 g、Apgar スコア 8 点 (1 分)、9 点 (5 分)。四肢の微細な震えを反復している。体温 36.5°C。心拍数 140 bpm、整。呼吸数 40 /分。下肢の SpO₂ 98 % (室内気)。大泉門は平坦。心雑音を聴取せず、呼吸音に異常を認めず。筋緊張は正常ないしやや低下、Moro 反射および吸啜反射あり。出生後排尿なし。

第一に行うべき検査はどれか。1 つ選べ。

- A. 心エコー検査
- B. 頭部 MRI 検査
- C. 血糖測定
- D. 胸腹部 X 線検査
- E. 血清ビリルビン測定

(例題 1) 正解 : E

(例題 2) 正解 : C

○過去の問題は、当院へお越しになった場合に限り、閲覧できます。